



さぽーとぴあ NEWS

令和6年12月

VOL.36

さぽーとぴあ（大田区立障がい者総合サポートセンター）広報紙

今号の特集

特集1 短期入所中の療育活動

特集2 生活訓練室の訓練紹介♪（居住支援部門）

特集1

短期入所中の療育活動



短期入所中も療育活動を行っています



さぽーとぴあB棟では、重症心身障がいのある方を対象とする宿泊・日帰りの短期入所事業を行っています。医師や看護師がおり、医療的ケアの必要な方にも対応をしています。日中は保育士、児童指導員による療育にも力を入れています。

製作・感触遊び

素材や道具の感触、香り、温度など様々な感覚を刺激しながら取り組めるように配慮しています。



運動・ゲーム

ご自身が得意な方法でボールを投げたり、転がしたり、矢をどばしたりして手足を動かしたり、ルール性のあるゲームを通してやりとりを楽しみながら活動に参加して頂いています。



保護者会を開催し意見交換を行う機会がありました。

より良い短期入所事業所にしていきます！

4、5歳の方は日帰りのみのご利用。今年度から水曜日のみ日帰り利用で入浴ができます。6歳以上の方は1回のご利用で4泊5日まで、入所が可能です。介護にお疲れの方や、急な用事ができ介護ができなくなってしまった方、現在介護に困難を感じている方など、まずは一度お問い合わせください。※ご利用前に診察・契約等が必要になります。

さぽーとぴあ B棟短期入所
電話 03-6429-8523



生活訓練室では、日常生活で必要となるさまざまな生活体験を積み重ね、生活力《健康管理や金銭管理、対人コミュニケーションなど個々に合わせて必要な技術》を身につけるための練習をします。

プログラム内容としては個々に合った軽作業・運動、そして集団で参加する社会生活プログラム・健康管理プログラム・SST（社会的技能訓練）・創作など多岐に渡ります。

個々に合った軽作業では、集中力や耐力力を培い、グループワークでは協調性や主体性を培うために訓練をしています。

（利用期間は原則2年間です） ※利用には受給者証が必要になります。

今回は、通常の訓練とは違うイベントの紹介をします！

調理訓練

10月30日 スイートポテト作りをしました。
季節を感じられるサツマイモを使って調理訓練を行ないました。
役割を決めて計画し、買い物から準備・片づけまで主体的に取り組んでいただきました。
自分たちで計画したスイートポテトは出来上がりも一層満足感が得られました。



歯科講習

今回、大森地域健康課から歯科衛生士さんを招き、『歯の健康を保つケア』というテーマで講義をしていただきました。
居住支援部門と就労支援部門の利用者19名が参加しました。
染め出しチェックで磨き残しが多いことに驚き、虫歯の怖さを知りました。歯みがきの大切さや定期歯科健診の必要性を改めて認識する機会となり、実際に治療に繋がった方もいました。
参加者からも好評で、今後も定期的に行っていくことになりました。



問い合わせ先：居住支援部門 03-5728-9435

発行元：さぽーとぴあ（大田区立障がい者総合サポートセンター）

①大森駅西口（東急バス）から「大田文化の森」下車

②蒲田駅西口・池上駅（東急バス）から「大田文化の森」または「入新井第四小学校」下車

〒143-0024 大田区中央4-30-11

